

システナが ASTERIA Warp 専用『HENNGE One アダプター』を提供開始 デジタル化で増加する従業員アカウント (ID) の管理業務を効率化 ID の取得から連携を自動化する統合 ID 管理基盤をノーコードで構築

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）と株式会社システナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：三浦賢治、証券コード：2317、以下システナ）は、国内の企業データ連携（EAI/ESB）製品市場で17年間連続シェア No.1^{*1}を誇る ASTERIA Warp シリーズのアダプターとして、『HENNGE One』と他システムとの ID 管理をノーコードで実現する『HENNGE One アダプター』の提供を開始したことを発表します。

■ HENNGE One アダプター開発の背景

HENNGE One は国内マーケットシェア No.1 の IdP 製品^{*2}として、国内 2,600 社以上で導入され「安全性」と「利便性」の両面を支えるクラウドセキュリティサービスです。

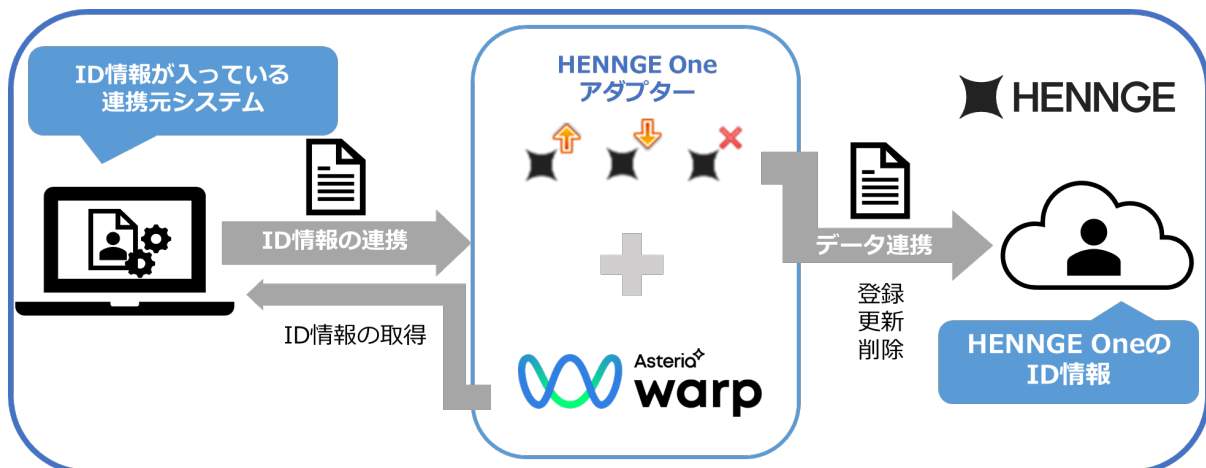
最近では、法改正などへの対応や業務のデジタル化の推進に伴い、高い頻度で新たなシステム、アプリ、クラウドサービスが社内に導入されています。従業員1人当たり平均「5個～10個」利用していた ID は年々増加傾向にあり、管理する ID 数も増加。これにより、ID の使い回しに起因した情報漏洩リスクへの対策が求められている状況です。また、発行数が急増する ID の管理業務を効率化する統合管理システムへのニーズも高まっています。

アステリアが提供する「ASTERIA Warp」は、企業データ連携（EAI/ESB）製品の国内市場においてソフトウェア市場で 17 年間シェア No.1 を継続。100 以上のツールやサービスとノーコードで繋ぐことなどが評価され、1 万社を超える企業に導入されています。

そこで、システナでは多様なシステムと連携した ID 情報の統合管理に対応するため、ノーコードで簡単に ID 管理を実現する ASTERIA Warp 専用「HENNGE One アダプター」を開発。これによりノーコードで HENNGE One と ID 情報を管理するシステムとの ID 連携を自動化することが可能となります。さらに、システムからの ID 情報の取得から連携までも一連の流れで自動化。スムーズな統合 ID 管理の実現により、自動化による運用工数削減や、転記ミスなどのヒューマンエラー防止による品質も向上します。

システナとアステリアは HENNGE One アダプターの提供開始により、より多くのお客様の社内の DX 推進や業務効率化に貢献していきます。

<HENNGE One アダプターと ASTERIA Warp を利用したシステム連携イメージ>



■HENNGE One アダプターの機能

名 称	HENNGE One アダプター	
特 長	ID 管理をノーコードで連携を実現	
主な機能	ID 登録、更新 	HENNGE One の ID 情報を登録、更新する機能
	ID 削除 	HENNGE One の ID 情報を削除する機能
	ID 取得 	HENNGE One の ID 情報を取得する機能
価 格	4 万円～（税別）／月（注：別途 ASTERIA Warp 本体のライセンス料が発生します）	

■HENNGE 株式会社からのエンドースメント

HENNGE は、この度のシステナによる「ASTERIA Warp HENNGE One アダプター」のリリースを歓迎いたします。

HENNGE One アダプターによって、お客様の既存システムや様々な SaaS と HENNGE One のユーザープロビジョニングが実現し、企業のクラウド導入が進む中で課題となっている ID ライフサイクル管理問題を解決できると確信しております。

HENNGE は今後も、システナ、アステリアとの協業で ASTERIA Warp と連携した提案をさらに推進させ、当社のビジョンである「テクノロジーの解放」を進めてまいります。

HENNGE 株式会社
執行役員 三宅 智朗

■今後の Warp ビジネスの展開

Warp はあらゆるシステムやデータを連携するデータ連携ミドルウェアとして幅広い業種の企業に導入されています。最近では、インボイス制度や改正電子帳簿保存法などの法規制への対応に伴う連携ニーズなど、新たな引き合いも拡大。2023 年 7 月には導入社数 1 万社を突破、企業データ連携市場で 52.2%のシェアを獲得しています。

今後も、多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともにノーコードの特長を生かし、IT 人材不足解消など社会課題解決に向けたデータ活用を支援し、業務の効率化・自動化等の推進に貢献してまいります。今後も市場シェアをさらに拡大していきながら、あらゆる業界の DX 推進に貢献してまいります。

※1：出典／テクノ・システム・リサーチ社「2023 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」
EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

※2：クラウドサービスなどにアクセスするユーザーの認証情報の保存・管理・提供をするサービス

■「株式会社システナ」について（Web サイト <https://www.systema.co.jp>）

自動運転・車載システム、社会インフラシステム、Web ビジネス向けシステム、RPA、IoT 関連システムやロボット/AI、モバイル機器等のソフトウェアの開発・品質検証、金融機関向けシステム開発、IT 機器販売。システムの企画・設計・開発・導入から保守・ユーザサポートまでのトータル・ソリューション・サービスの提供。

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社（2023 年 8 月 1 日現在）を超える企業に導入されています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platío は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノーコード統合プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノーコードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。

また、（一社）ブロックチェーン推進協会、（一社）ノーコード推進協会などの設立を牽引するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 17 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Core は、Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉
TEL：03-5718-1297 / E-mail：press@asteria.com

株式会社システナ ビジネスソリューション事業本部：寺嶋 亜紀
E-mail：fwd-diver-leader-ml@systema.co.jp

【ASTERIA Warp に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング部
TEL：03-5718-1250 / E-mail：pm@asteria.com

【HENNGE One アダプターに関するお問い合わせ先】

株式会社システナ ビジネスソリューション事業本部：寺嶋 亜紀
E-mail：fwd-diver-leader-ml@systema.co.jp

アステリア、Astera、Handbook、Platío、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。